	ぶん よ					
	文を読みながら	ſ	•	_	をつけて	ノださい
U	人で配のなかっ	' J	ı	<i>ـ</i>	で ノリ し	\ /Ľ C レ ¹ 。

わんぴというよびかたでしたしまれている、おだえいいちろうさんによってえがかれているにほんのまんがのわんぴーすは、せんきゅうひゃくきゅうじゅうななねんから「しゅうかんしょうねんじゃんぷ」でれんさいがはじまりました。

ものがたりでは、かいぞくおうをゆめみているもんきー・でぃ・る ふぃーと、そのなかまたちとともにそうだいなぼうけんがくりひろ げられています。

おだえいいちろうさんは、おとうさんがえをえがくことをしゅみにしていたことにえいきょうされて、ちいさいころからえをえがきはじめ、よんさいのときに、まんがかというしごとをしったことで、まんがかになることをゆめみることになりました。

② それぞれの仮名の数を数えて、数字を書きましょう。

③ 何について書かれた文でしたか?教えてください。



折り線

【子供向け】文章 - ひらがな版:仮名拾い(かなひろい)課題プリント その8 カスタマイズ用答え ③ ONE PIECEについて書かれた文。など